

岩手県立大学公式ウェブサイトリニューアル及びCMS導入業務委託企画競争実施要領等に関する
補足・修正事項等及び質問回答

令和7年4月23日（水） 岩手県立大学企画・広報室

- 質問事項を踏まえて、企画競争実施要領及び業務仕様書について補足や修正が必要な事項を1ページに記載しました。
企画提案書の作成時に必ず確認いただくようお願いいたします。
- 質問及びその回答については、2ページ以降に記載していますのでご覧ください。

【補足・修正事項等】

資料名	条項	補足・修正事項等
企画競争実施要領	3(3)イ 提出資料 (業務仕様書1-4 業務の対象)	実施要領3(3)イ「④参考見積書」について、 <u>令和7年度分の費用だけではなく、以下についても提出願います。</u> ・令和8年度分の構築業務費用 ・令和8年度のクラウド環境運用費用 ・令和9年度以降のクラウド環境運用費用（年間費用） ・令和8年度の運用保守支援費用 ・令和9年度以降の運用保守支援費用（年間費用）
企画競争実施要領	5(3)選定基準 デザイン案の作 成	「トップページ設計案」について、参加申込みをいただいた方に別途データにてお送りします。 「トップページ設計案」の取り扱いについては、同意書（様式3）記載のとおりとしてください。
業務仕様書	1-3(2) スケジュール	「リニューアル構築およびCMS導入」の完了時期について、「令和8年9月予定」を「 <u>令和8年6月予定</u> 」に修正します。
業務仕様書	2-7 コンテンツ移行 及び改善	記事の内容に変更がない想定「現行内容をそのまま移行するページ」は3割程度あります。ただし、記事の内容に変更はなくても、情報分類見直しに伴い分類構成や共通ナビゲーションが変わったり、アクセシビリティに関して改善が必要となったりする場合は想定されます。 なお、企画競争実施要領3(4)オにおいて閲覧の対象としている「情報分類見直し案」の別添資料として、「情報分類見直し表」（Excel）を本学にて準備しています。参加申込みをいただいた方には、別途データにてお送りします。「情報分類見直し表」の取り扱いについては、同意書（様式3）記載のとおりとしてください。 「情報分類見直し表」（Excel）の中で、「新規作成する」「見直す」「検討する」などと記載している箇所が相当数あり、これらについては見直し方針や原稿を本学にて準備し、その内容を受託事業者にも本業務において反映いただきます。 本業務の「コンテンツ移行及び改善」作業においては、既存のページの移し替えに加えて、新規作成、ページ内容の見直しや作り変え等の反映が相当数発生することについてご確認いただき、その内容を踏まえ、ご提案内容、ご提案金額の検討をお願いいたします。

【質問回答】

項番	資料名	条項	質疑内容	回答
1	企画競争実施要領	1 業務内容	(4) 予算額上限の業務範囲について教えてください。 資料2_業務仕様書1-3.期間(2) スケジュールに記載の ・リニューアル構築及びCMS導入 ・リニューアル公開及びCMS運用開始 ・CMS運用保守期間 の各項目におきまして、「資料1_企画競争実施要領1.業務内容(3) 委託期間」に記載の委託期間終了日以降の日付が記載されております。 また、本条項(1) 契約期間にて、「令和8年度業務は、別途契約を締結し本仕様書内容に基づき実行する予定である。」との記載がございます。 そこで質問になりますが、「資料1_企画競争実施要領1.業務内容(4) 予算額上限」の業務範囲を教えてくださいませんか。 例： ・「資料1_企画競争実施要領1.業務内容(4) 予算額上限」は令和8年6月の公開日までの業務を対象とする。 ・令和8年6月公開日から令和9年3月31日の業務を「令和8年度業務」として別途見積とする。	「資料1_企画競争実施要領1.業務内容(4) 予算額上限」は令和7年度業務(契約から令和8年3月31日まで)を対象とします。 なお、実施要領3(3)イ「④参考見積書」について、令和7年度分の費用だけではなく、以下についても提出願います。 ・令和8年度分の構築業務費用 ・令和8年度のクラウド環境運用費用 ・令和9年度以降のクラウド環境運用費用(年間費用) ・令和8年度の運用保守支援費用 ・令和9年度以降の運用保守支援費用(年間費用)
2	企画競争実施要領	1(3) 委託期間	ご契約についてご確認です。 (3)委託期間に「契約締結の日から令和8年3月31日までと記載がございます。初期構築のご契約は、令和8年3月31日までと、令和8年4月1日以降の2本に分割を想定しておりますでしょうか？ また、御契約を工程(要件整理、設計、開発、テスト)ごとに分割させていただくことは可能でしょうか？	初期構築の契約は、①令和8年3月31日までと、②令和8年4月1日以降の2本に分割を想定しています。 令和8年4月1日以降は、令和8年度業務として別途契約します。 契約については、契約を工程(要件整理、設計、開発、テスト)ごとに分割することはせず、年度ごとに一つの契約にまとめることを想定しています。
3	企画競争実施要領	2 参加資格 に関する事項	本入札への参加には、岩手県競争入札参加資格が必須でしょうか。	参加資格は、企画競争実施要領2に記載のとおりです。
4	企画競争実施要領	4(1)ア 「①企画提案書」「②実施体制図」「③業務スケジュール表」「⑤ 参加資格の実績一覧表」「⑥ 業務仕様書に定める「(別紙1)機能要件一覧」」について	ご予算額上限についてご確認です。 「P1 1業務内容(4)予算額上限」に記載されている81,839,000円(税込み)は以下4つのどちらの認識になりますでしょうか。 ①運用サポート(令和9年3月31日まで)含むプロジェクト総額 ②リニューアル構築及びCMS導入の費用 (令和7年6月～令和8年9月) ③令和7年度業務(令和7年6月～令和8年3月) ④①～③以外 ④の場合、対象範囲をご教示いただけますでしょうか。また、②③④の場合、運用サポートのご予算額が決まっているかご教示いただけますでしょうか。	「資料1_企画競争実施要領1.業務内容(4) 予算額上限」は令和7年度業務(契約から令和8年3月31日まで)を対象とします。 なお、実施要領3(3)イ「④参考見積書」について、令和7年度分の費用だけではなく、以下についても提出願います。 ・令和8年度分の構築業務費用 ・令和8年度のクラウド環境運用費用 ・令和9年度以降のクラウド環境運用費用(年間費用) ・令和8年度の運用保守支援費用 ・令和9年度以降の運用保守支援費用(年間費用)
5	企画競争実施要領	4(1)ア 「①企画提案書」「②実施体制図」「③業務スケジュール表」「⑤ 参加資格の実績一覧表」「⑥ 業務仕様書に定める「(別紙1)機能要件一覧」」について	正本はステープラ等、副本はクリップ等と記載されています。正本と副本、ともにA4のフラットファイル(2つ穴をあけ綴じることができるファイル)での提出でもよろしいでしょうか。	フラットファイルでの提出も可能です。

項番	資料名	条項	質疑内容	回答
6	企画競争実施要領	4(1)イ 「④参考見積書」について	参考見積書については今年度分の見積書のみ提出するように見受けられますが、実施要領P7の価格の選定基準には仕様書に記載された業務すべての費用とあるので、運用保守費も含まれるかと思います。構築費用だけでなく、運用費用も提出でよろしいでしょうか。その場合の年度単位での提出でよろしいでしょうか。(R7年度の構築費、R8年度の構築費、R8年6月からR9年3月までの運用保守費、という出し方でよろしいでしょうか。)	令和7年度分の費用だけではなく、以下についても提出願います。 ・令和8年度分の構築業務費用 ・令和8年度のクラウド環境運用費用 ・令和9年度以降のクラウド環境運用費用(年間費用) ・令和8年度の運用保守支援費用 ・令和9年度以降の運用保守支援費用(年間費用)
7	企画競争実施要領	5 委託契約候補者の選定等	プレゼンテーションにオンラインで参加することは可能でしょうか。	オンライン参加は不可です。プレゼンテーションは、本学滝沢キャンパスで現地参加いただく予定です。
8	企画競争実施要領	5(3) 選定基準	コンテンツ・マネジメント・システム機能要件の、「・新規に追加するページの公開先を設定する際に、情報の本籍地と、ショートカットリンクをどのように設定するか。」の「ショートカットリンク」とはどのようなリンクでしょうか。	「ショートカットリンク」については、情報の本籍地と紐づける、新着情報等のリンクを想定しています。
9	企画競争実施要領	6 契約に関する事項	契約書に関するご確認です。 (1)契約書作成の要否について「要」との記載がございますが、契約書は弊社のひな型を使用させていただくことは可能でしょうか？	契約書については、受託者と協議のうえ、本学からお示します。
10	企画競争実施要領に定める様式2	3 協業体制 協業体制	ご契約の商流についてのご確認です。 デザイン会社と共同提案させていただきたいと考えております。その場合の商流として、以下のご契約とさせていただくことは可能でしょうか。 ・デザイン以外:貴学－弊社 ・デザイン:貴学－協力会社 貴学にとってご契約先が2社になりますが、その分、費用を抑えたご提案が可能となります。なお、プロジェクトは弊社が取り纏めます。 もし可能な場合、協力会社は弊社とは別に参加申込書のご提出が必要になりますでしょうか。弊社のみご提出で大丈夫でしょうか。	協力会社とのプロジェクトとして、取りまとめの企業が提案するようにお願いします。契約先は取りまとめ企業1社のものとしますので、参加申込は1社のみでかまいません。
11	業務仕様書	1-2 背景と目的	本業務に関連して、現行のWebサイトおよびCMSにおける課題・改善したい点・運用上の制約等について、貴学が現時点で把握されている内容がございましたら、ご教示いただけますでしょうか。 特に、以下のような観点について、具体的・抽象的を問わず、参考にさせていただける情報があれば幸いです： ① 学内での情報発信・更新作業における操作性や工数の課題 ② コンテンツ構成や導線に対するユーザー（学生・保護者等）の反応 ③ CMSの機能・拡張性・セキュリティ・保守性に関する課題 ④ 外部評価やアクセスデータ等から見えている問題点	以下のとおり回答します。 ①CMSの直感的な操作ができないことが大きな課題です。 ②ユーザーアンケートでは、以下のような意見をいただいています。 ・利用者別の入口（受験生の方へ、在学生の方へ、等）が見つけられず、どこから情報を探したらよいかわからなかった ・ホームページの様々な場所に必要な情報が散らばって掲載されていてサイト内で迷った ・スマートフォンの小さい画面で探しづらかった ・情報のカテゴリ分けがわかりにくい ③総務省「みんなの公共サイト運用ガイドライン（2024年版）」に基づくウェブアクセシビリティ確保が十分でないことです。リンク切れや、代替テキストの未入力、複雑な表組みの解消等にも時間を要しています。 また、HTMLを直接入力しページを作成する際に、HTMLの構造が崩れる場合があります。利用できるHTMLタグの種類が少なく、見栄えの良いページを作成することができないことが課題です。 ④ページが探しづらいことに伴い、アクセス数が伸び悩んでいる可能性があります。
12	業務仕様書	1-2 背景と目的	対象とするウェブサイトごとに、成果ポイントがお決まりでしたら教えていただけますでしょうか。 例：インターネット出願サイトへの誘導数を前年比〇〇％アップするなど	現時点では特に設定していません。
13	業務仕様書	1-2 背景と目的	(1)利用者の探しやすさ・読みやすさ・使いやすさを向上することと記載ございますが、現在のサイトにおいてどのような課題感をお持ちでしょうか。	CMSの直感的な操作ができないこと、利用者別の入口（受験生の方へ、在学生の方へ、等）が見つけづらいこと等が課題です。
14	業務仕様書	1-2 背景と目的	(2)入学を検討する方々等に本学の魅力や情報を的確に伝えることと記載ございますが、どの様な魅力や情報が伝わっていないと感じておられますでしょうか。訴求したいポイント等ございましたらご教示ください。	左記については、契約後にお示しますので、現状の動向は本学Webサイトをご覧ください(大学案内や広報等)。 https://www.iwate-pu.ac.jp/information/ https://www.iwate-pu.ac.jp/information/publicrelations.html
15	業務仕様書	1-2 背景と目的	令和5年からユーザービリティ調査やサイト構造設計の見直しに取り組むきっかけとなった背景をご教授いただけますと幸いです。	障害者差別解消法上、地方独立行政法人は、同法が求める「環境の整備」として、JISで示された基準に則ってウェブサイトを作成し、公開することが求められているためです。

項番	資料名	条項	質疑内容	回答										
16	業務仕様書	1-3 期間	ご予算についてあらためて伺いいたします。 1-3.期間 (2) スケジュール には令和8年度業務までの記載がありますが、(資料1) 企画競争実施要領.pdfの1業務内容 (4) 予算額上限 81,839,000円(消費税額及び地方消費税10%含む)には、どこまでの業務が含まれるでしょうか？	「資料1.企画競争実施要領1.業務内容 (4) 予算額上限」は令和7年度業務(契約から令和8年3月31日まで)を対象とします。 なお、実施要領3(3)イ「④参考見積書」について、令和7年度分の費用だけではなく、以下についても提出願います。 ・令和8年度分の構築業務費用 ・令和8年度のクラウド環境運用費用 ・令和9年度以降のクラウド環境運用費用(年間費用) ・令和8年度の運用保守支援費用 ・令和9年度以降の運用保守支援費用(年間費用)										
17	業務仕様書	1-3 期間	R8 年9 月までがリニューアル構築およびCMS 導入、リニューアル公開およびCMS 運用開始がR8年6 月となっております。正しいスケジュールをご教授いただきたいです。	「リニューアル構築およびCMS導入」の完了時期について、「令和8年9月予定 」を「令和8年6月予定」に修正します。										
18	業務仕様書	1-3 期間	委託期間がR8 年3 月31 日までだが、PJ としては年度を跨いでいます。予算は今年度分という認識であっているのかご確認いただきたいです。	予算は令和7年度分(契約から令和8年3月31日まで)となります。 なお、実施要領3(3)イ「④参考見積書」について、令和7年度分の費用だけではなく、以下についても提出願います。 ・令和8年度分の構築業務費用 ・令和8年度のクラウド環境運用費用 ・令和9年度以降のクラウド環境運用費用(年間費用) ・令和8年度の運用保守支援費用 ・令和9年度以降の運用保守支援費用(年間費用)										
19	業務仕様書	1-3(2) スケジュール	プロジェクトスケジュールについてご確認です。 リニューアル構築及びCMS導入は「～令和8年9月を予定」と記載があり、リニューアル公開及びCMS運用開始は「令和8年6月を予定」と記載がございます。 リニューアル公開及びCMS運用開始は「令和8年6月～令和8年9月」の期間でご調整が可能でしょうか。もしくは令和8年6月にリリースし、令和8年9月までは手厚いサポートを想定されておりますでしょうか？	「リニューアル構築およびCMS導入」の完了時期について、「令和8年9月予定 」を「令和8年6月予定」に修正します。										
20	業務仕様書	1-3(2) スケジュール	仕様書および関連資料の記載内容について、スケジュールに関する以下の点をご確認させてください。 ・「リニューアル構築およびCMS導入」の完了時期が令和8年9月予定とある一方で、 ・「リニューアルサイトの公開時期」が令和8年6月予定とされています。 この記述から、構築期間よりも公開予定日のほうが3か月早く設定されているように読み取れるのですが、この点についての正確なご意図(例:段階公開・部分リリース・記載誤りなど)をご教示いただけますでしょうか。	「リニューアル構築およびCMS導入」の完了時期について、「令和8年9月予定 」を「令和8年6月予定」に修正します。										
21	業務仕様書	1-3(2) スケジュール	リニューアル構築及びCMS導入:契約締結日(令和7年6月頃予定)～令和8年9月を予定とあります。公開が6月ですが、9月となっているのはどのような理由がありますでしょうか。	「リニューアル構築およびCMS導入」の完了時期について、「令和8年9月予定 」を「令和8年6月予定」に修正します。										
22	業務仕様書	1-4 業務の対象	現行サイトのサーバーに関する詳細情報(サーバー会社名、プラン名等)について、教えていただけますでしょうか。	会社名:さくらインターネット株式会社 サービス名称等は下表のとおりです。 <table><tr><th>レンタルサーバ (サービス名称)</th><th>サービス内容 【本学 Web サイトの運用における位置づけ】</th></tr><tr><td rowspan="3">さくらの専用サーバ PHY</td><td>RX1330 M3 4 コア 1CPU (20-07) 【メインサーバ】</td></tr><tr><td>メモリ 8GB_FJ (20-07)</td></tr><tr><td>ストレージ SATA 1TB_FJ (20-07)</td></tr><tr><td>さくらの VPS (v5)</td><td>2G 1K01 ストレージ変更オプション付き 【バックアップサーバ】</td></tr><tr><td>さくらのクラウド</td><td>ブリッジ接続</td></tr></table>	レンタルサーバ (サービス名称)	サービス内容 【本学 Web サイトの運用における位置づけ】	さくらの専用サーバ PHY	RX1330 M3 4 コア 1CPU (20-07) 【メインサーバ】	メモリ 8GB_FJ (20-07)	ストレージ SATA 1TB_FJ (20-07)	さくらの VPS (v5)	2G 1K01 ストレージ変更オプション付き 【バックアップサーバ】	さくらのクラウド	ブリッジ接続
レンタルサーバ (サービス名称)	サービス内容 【本学 Web サイトの運用における位置づけ】													
さくらの専用サーバ PHY	RX1330 M3 4 コア 1CPU (20-07) 【メインサーバ】													
	メモリ 8GB_FJ (20-07)													
	ストレージ SATA 1TB_FJ (20-07)													
さくらの VPS (v5)	2G 1K01 ストレージ変更オプション付き 【バックアップサーバ】													
さくらのクラウド	ブリッジ接続													

項番	資料名	条項	質疑内容	回答
23	業務仕様書	1-4 業務の対象	サーバー費用などは、受託者の負担でしょうか。その場合、年間費用額についてご教示いただけますでしょうか。	サーバー費用などは、受託者に負担いただくことを想定しています。 なお、実施要領3(3)イ「④参考見積書」について、令和7年度分の費用だけではなく、以下についても提出願います。 ・令和8年度分の構築業務費用 ・令和8年度のクラウド環境運用費用 ・令和9年度以降のクラウド環境運用費用(年間費用) ・令和8年度の運用保守支援費用 ・令和9年度以降の運用保守支援費用(年間費用)
24	業務仕様書	1-4 業務の対象	現在のサーバーのアカウントはそのまま引き継ぐことが可能でしょうか。また、リモートアクセスは許可されているのでしょうか。	「現在のサーバーのアカウント」が公開サーバーを指しているのか、CMSサーバーを指しているのか等、質問の意図が不明なため、回答しかねます。 なお、移行するコンテンツについては、公開サーバーのコピーをお渡しするか、ブラウザ上でコピーいただくこととなる予定です。 (現状サイトの公開されているデーター式とコンテンツツリスト一覧は提供可能。公開情報を受託事業者がブラウザ等で表示しコピーすることも可とする予定です。)
25	業務仕様書	1-4 業務の対象	(1)対象とするウェブサイトにつきまして、同ドメイン配下のデジタルパンフレットの制作は対象ですか。 例:https://www.iwate-pu.ac.jp/information/pamphlet/miyakojc2025/?page=1	デジタルパンフレットの制作は、本業務の対象外です。
26	業務仕様書	1-4 業務の対象	(2)公開サーバーへの移行のみ行う主なコンテンツにて記載の「現行のコンテンツ」はPHP等を使用するコンテンツやデータベースを参照するコンテンツなど現状環境に依存するコンテンツは存在しますか。 なお、存在する場合は、PHP等のバージョンやデータベースの格納データ等の情報をご共有いただけますか。	PHP等を使用するコンテンツやデータベースを参照するコンテンツが存在することから、HP等のバージョンやデータベースの格納データ等の情報を共有する予定です。 (PHP、データベースなど通常使用しているもので、現状環境に依存するコンテンツはございません。 Wordpressを使用しているサイトは3点(協働研究、アイーナ、オープンキャンパス)ですが、通常の移行方法で問題ありません。 PHPのバージョンや、データベースのバージョンなどはサーバ上で動作する最新のものがあれば問題ございません。)
27	業務仕様書	1-4 業務の対象	(3)対象外とする主なウェブサイト(サブドメイン)に記載のウェブサイト以外のサブドメインや別ドメインサイトにつきましても対象外という理解でよろしいですか。 例:https://www.iwate-pu-bousai.jp/ https://libmyk.iwate-pu.ac.jp/drupal/	サブドメインや別ドメインサイトについても対象外です(業務仕様書1-4(2)(3))。
28	業務仕様書	1-4 業務の対象	上記の場合(CMSサーバだけではなく、Webサーバも用意する場合)、 (1)対象とするウェブサイト (2)公開サーバーへの移行のみ行う主なコンテンツは新公開Webサーバーに移行を行い、 (3)対象外とする主なウェブサイト サブドメイン は移行せずに現在のWebサーバーに置いたままにすることによってよろしいでしょうか？	質問に記載されている現行のホームページについて、ファイル削除、サーバー停止等の作業は、本業務の受託者ではなく現行の保守運用事業者に依頼する予定です。
29	業務仕様書	1-4(1) 対象とするウェブサイト	対象とするウェブサイトの中で、動的コンテンツ(IDとパスワードでログインを伴うwebシステムや、閲覧者の入力により検索などプログラムが別で存在するコンテンツ)はありますか。 拝見したところ「https://www.iwate-pu.ac.jp/contribution/r_c_research/」が該当しますが、今回の業務対象でしょうか。このページ含めその他動的コンテンツがある場合はそのコンテンツの移行方針についてお示しください。(今回移行しない、全く同じシステムをそのまま配置するだけ、同じような仕組みで再構築等)	「https://www.iwate-pu.ac.jp/contribution/r_c_research/」については、今回は移行しませんが、将来的には同じような仕組みで再構築したいと考えています。
30	業務仕様書	1-4(1) 対象とするウェブサイト	表組内の①全学サイトのコンテンツにおいて、「一部の記事」の作り直しと記載があります。今回の業務の中で必要な内容について具体的に教えてください。	別途データにてお送りする「情報分類見直し表」(Excel)の中で、「新規作成する」「見直す」「検討する」などと記載している箇所が相当数あり、これらについては見直し方針や原稿を本学にて準備し、その内容を受託事業者にも本業務において反映いただきます。

項番	資料名	条項	質疑内容	回答
31	業務仕様書	1-4(1) 対象とする ウェブサイト	「https://www.iwate-pu.ac.jp/information/pamphlet/moriokajc2025/?page=5」にPDFを外部サービスでHTMLに変換したと思われるページが公開されています。現状そのままの状態データをいただき、CMS管理外のコンテンツとして公開という認識でよろしいでしょうか。	現状そのままの状態データを提出し、CMS管理外のコンテンツとして公開を予定しています。
32	業務仕様書	1-4(1) 対象とする ウェブサイト	②盛岡短期大学部ウェブサイト、③宮古短期大学部ウェブサイト、④アイーナキャンパスウェブサイトの3サイトは、コンテンツ及び情報分類・サイト構造設計は現状のまま、デザインは①の全学サイトのデザインを踏まえて作成する、とのことですが、CMSへデータを移行する前提で、ページヘッダー部及びフッター部は新デザイン、コンテンツ本文部は現状のまま変更しない、という移行方針の認識でよろしいでしょうか。	以下のとおり対応します。 ・CMSへ移行しCMSでページ作成更新を可能とする ・ページヘッダー部、コンテンツ本文部を含め、デザインは①の全学サイトのデザインを踏まえて作成したデザインを適用する ・コンテンツの掲載内容、情報分類やトップページ構成等は原則現状のままとする
33	業務仕様書	1-4(2) 公開サーバーへの移行の み行う主なコンテンツ	①Webオープンキャンパス、②広報誌Web版、③20周年特別記念サイト、④東日本大震災津波復興支援の歩み の4サイトは、CMS管理外で公開サーバに移管するとのことですが、各サイトのページ数(コンテンツ数)、サイト稼働条件についてご教授をお願い致します。 構築・セットアップすべきミドルウェア、ソフトウェア、サーバスペックの特定に必要となります。	現在調査中です。契約後にお示しします。
34	業務仕様書	1-4(3) 対象外とする 主なウェブサイト	今後統合予定の研究科サブドメインについて、将来的な移行計画やスケーラビリティ要件はございますでしょうか。	現時点ではございません。
35	業務仕様書	1-4(4) CMS	PowerCMSの現在のライセンス費用についてご教示いただけますでしょうか。 また、リニューアル後もPowerCMSもしくはWordPressを継続利用することについてのご提案も可能でしょうか。	現在使用しているPowerCMSプロフェッショナル版の費用は、880,000円(税込)／1ライセンス(買い切り)です。 PowerCMSとWordPressは、リニューアルにより入れ替えを予定しています(仕様書1-4(4)のとおりに)。
36	業務仕様書	1-4(4) CMS	(1)①、②、③のPowerCMS、(1)④のWordPress のコンテンツ情報は、現行システムからコンテンツデータ及び画像データを抽出いただき、ご提供いただけますでしょうか。	現状サイトの公開されているデータ一式とコンテンツリスト一覧は提供可能。公開情報を受託事業者がブラウザ等で表示しコピーすることも可とする予定です。
37	業務仕様書	1-4(4) CMS	現在ご利用されているCMSについての課題及び入れ替えをご検討された背景がございましたらご教示いただけますでしょうか。	CMSの直感的な操作ができないこと、総務省「みんなの公共サイト運用ガイドライン(2024年版)」に基づくウェブアクセシビリティ確保が十分でないことが課題です。リンク切れや、代替テキストの未入力、複雑な表組みの解消等にも時間を要しています。
38	業務仕様書	1-5 ウェブアクセシビリティ方針	既存コンテンツのデータ量はどれほどでしょうか。	データ量は約32GBです(2025.4.14時点)。
39	業務仕様書	1-5 ウェブアクセシビリティ方針	ウェブアクセシビリティ方針である、「HTML、HTML、CSS、画像等のJIS X8341-3:2016の適合レベルA及びAAの達成基準、WCAG2.1及びWCAG2.2で追加された達成基準を満たす」ことを示す為、受注者は、総務省から提供されている「miChecker」のチェック結果をご提示する認識でよろしいでしょうか。	達成基準を満たすために受注者として実施する検証内容・手順についてご提案ください。 miCheckerによる機械的なチェック結果のみに依拠して達成基準を満たすと判断することはできませんのでご注意ください。 なお、リニューアル支援を行っているコンサルタント会社によるチェックも実施する予定です。
40	業務仕様書	2-2 情報分類・サイト構造設計 の確認	「情報分類見直し案」「サイト構造設計書」は、どちらから入手可能か？	実施要領3(4)オに基づき閲覧のみ認めています。
41	業務仕様書	2-3(5) デザイン作成 業務の条件	本業務において使用する写真素材(大学構内・学生・教員・施設等)は、大学側から提供を受けることが可能でしょうか。 また、受注者による写真撮影(新規撮影)の実施や、写真選定・補正等の業務を含める必要がある場合、その範囲や回数などについてもご教示いただけますと幸いです。また、受注者が過去に他の業務委託等で撮影した貴学の撮影素材を使用することは可能でしょうか。	本学の広報媒体に使用する写真素材の一部を提供予定です。それ以外に本業務で作成するデザイン等に必要な素材等については、本業務の費用の範囲内で受注者により用意してください。撮影等を予定する場合はその費用も提案に含めてください。 なお、過去に他の業務委託等で撮影した素材を使用いただくことについては、肖像権等の問題が解決されていれば差し支えありません。
42	業務仕様書	2-3 デザイン案 の作成	デザインマニュアルの制約で、Web特有のナビゲーションやUIが制限される可能性はございますでしょうか。	特にありません。
43	業務仕様書	2-3 デザイン案 の作成	「風のモント」「アートマップ」等、個別デザインを要するページの目的やターゲット像は明示されておりますでしょうか。	学外者を中心に考えていますが、契約後に別途協議します。

項番	資料名	条項	質疑内容	回答
44	業務仕様書	2-3(5) デザイン作成 業務の条件	本業務におけるWebサイトの構成・デザイン・情報整理に関して、大学側で参考されているWebサイトや事例(他大学・公共機関・民間企業含む)がございましたら、ご教示いただけますと幸いです。 具体的なURLや大学名等が不明な場合でも、「〇〇大学のサイトのような構成」「〇〇のような柔らかいデザイン」などのイメージでも結構です。	トップページの参考としたWebサイトは「滋賀県立大学(入試情報を強調)」、「工学院大学(お知らせ情報を重視)」などです。 訪問者別メニューは、「工学院大学(訪問者別メニューを少なく設定)」を参考としています。
45	業務仕様書	2-4 HTMLの雛形 の作成	「GA4によるアクセスログ確認を行うことができるように、必要な対応を行う」との記載がございますが、GA4のプロパティは現状のものを利用する理解でよろしいですか。	GA4のプロパティは現状のものを利用いただきます。
46	業務仕様書	2-4 HTMLの雛形 の作成	自動翻訳について記載ございますが、4サイトすべてに実装をご希望でしょうか。	現時点では全学サイトのみを対象としています。
47	業務仕様書	2-4 HTMLの雛形 の作成	実装を希望される自動翻訳機能について、対応言語(英語、中国語、韓国語など)、期待される翻訳品質レベル(機械翻訳の精度許容範囲)、翻訳結果の管理・修正体制について、現時点でのご要望やお考えをお聞かせください。 また、翻訳にあたり、SEO(要件)を意識・対応する必要でのご予定でございますでしょうか？	Google翻訳程度の機能を考えております。
48	業務仕様書	2-5 ワークフローの確認	現在のWebサイト運用において、記事(ページ)作成から公開までの承認フローや担当体制について、下記の観点で現状をご教示いただけますと幸いです： ① 記事作成は、どの部局・担当者が実施しているか(例:広報課、学部単位、全学共通など) ② 作成された記事の内容確認・承認・公開作業の流れ(例:複数段階承認／ダブルチェック／一括承認など) ③ CMSにおける権限の割り当てや操作範囲(投稿者／承認者／管理者などの役割分担) ④ 現行フローにおける課題(工数、確認の遅れ、属人化、操作の難しさなど)があればご教示ください	以下のとおり回答します。 ①②③記事作成は、基本的に事務局内の各担当部署で行い、各部署内で確認のうえ投稿・公開しています。また、現状においては、承認作業は特にありませんが、管理者IDと各部局に発行しているIDを用いて、更新作業等を行っている状況です。 なお、管理者IDでアクセスした際は、各部局に発行しているIDでアクセスしたものとメニュー構成が異なります。 ④公開ボタンを押した後、実際に公開されるまでに数分のタイムラグがあります。また、現状は特に承認フローがないため、新CMSリニューアル導入に合わせて整備する必要があります。(事例:入試時の合格発表(新着情報):大学公式ホームページにリンク作成後、NotFound状態が2・3分続く。)
49	業務仕様書	2-6 CMS構築、導入	現状のサイト更新業務で負担になっていることを具体的にご教授いただけますと幸いです。 また、更新業務の現状の体制についてもご教授いただけますと幸いです。改善したほうが良いと感じられていることが合わせてご教授ください。	総務省「みんなの公共サイト運用ガイドライン(2024年版)」に基づくウェブアクセシビリティ確保が十分でないことです。リンク切れや、代替テキストの未入力、複雑な表組みの解消等にも時間を要しています。
50		2-6 CMS構築、導入	現在更新しているコンテンツをご教授いただけますと幸いです。 月1回以上頻繁に更新するもの、年1回以上たまに更新するものなどをご教授いただけますと幸いです	新着情報に掲載のあるものが、現在更新しているコンテンツです。頻度も新着情報のとおりです。
51	業務仕様書	2-7 コンテンツ移行及び改善	現在、Webサイト全体で約3,000ページが存在すると伺っておりますが、リニューアルに際して「新たに作り直す想定(のページ)」と「現行内容をそのまま移行するページ」のおおよその内訳(概算)について、可能な範囲でご教示いただけますでしょうか。 特に、以下のような観点で大きな構成比が把握できると、移行計画および制作体制の設計に参考となります。 全学共通(大学本部・広報・入試情報等)に属するページと、短期大学部・アイーナキャンパス等の個別部門に属するページのおおよその割合。 再構成・再編集が必要な見込みの件数	「新たに作り直す想定(のページ)」については、現在のところ20ページ程度を予定しています(増える可能性あり)。 記事の内容に変更がない想定(の「現行内容をそのまま移行するページ」)は3割程度あります。ただし、記事の内容に変更はなくても、情報分類見直しに伴い分類構成や共通ナビゲーションが変わったり、アクセシビリティに関して改善が必要となったりする場合がございます。 ページ数の割合については、全学共通ページが9割以上となっています。
52	業務仕様書	2-7(4) 対象コンテンツの取得	現状サイトの公開されているデータ一式とコンテンツリスト一覧を提供可能でしょうか。	現状サイトの公開されているデータ一式とコンテンツリスト一覧は提供可能。公開情報を受託事業者がブラウザ等で表示しコピーすることも可とする予定です。
53	業務仕様書	2-7(5) コンテンツの移行及び改善	④に「現行コンテンツのHTMLソースを引き継ぐことなく」との記載があります。 これは「ページのHTMLソース全体をそのまま登録する方式での移行は認めない」ということであり、コンテンツ要素のレイアウトを再現するためのHTML記述(例えば本文エリアの部分的なHTML等)を新CMSテンプレートの所定の項目に登録することは問題ないという理解でよろしいでしょうか。 もし後者も認めないということになるとすべてのページを新規に作成しなおすということになり、作業工数が大幅に変わってくるため確認させていただきたく存じます。	現行コンテンツのHTMLソース(コンテンツ要素のレイアウトを再現するためのHTML記述(例えば本文エリアの部分的なHTML等)も含む)を引き継ぐことにより、表示の崩れ、CMSによる更新作業の制約、ウェブアクセシビリティ対応等の問題が発生することは認められません。この方針を踏まえ、手順と方法をご提案ください。
54	業務仕様書	2-7(5) コンテンツの移行及び改善	コンテンツ移行及び改善は、全て受注者が実施するのご要望となっておりますが、コンテンツ改善の中で、貴学にご協力いただかなくては対応できない内容が含まれる認識です。 例:画像の代替テキストの付加、画像の再作成(色のコントラストの見直し) 必要に応じて弊社より修正すべき対象を具体化して貴学に対応をご依頼させていただくことは許容いただけるものでしょうか。	仕様書において、「コンテンツの変更や本学の判断を必要とする改善については、改善方法等を本学に確認した上で受注者が改善作業を行う。」としております。
55	業務仕様書	2-7(5) コンテンツの移行及び改善	全ページ目視確認に関するご確認です。 コンテンツの移行及び改善では、「受注者が全ページを対象に目視を含めた確認を行う」とのご要望ですが、移行対象の全ページを目視確認する場合、移行作業に関するコスト大きくなることが想定されます。そのため、移行計画時に、サイト構造の階層別やデザインテンプレート別に重点確認ページ種類を選定し、特定ページのサンプリング確認により全ページを網羅的に確認する手段を講じるご提案させていただくことを許容いただけますでしょうか。	全ページの目視での確認をお願いします。
56	業務仕様書	2-8 CMS操作マニュアルの作成	作成するマニュアルの構成は本学と協議とありますが、基本的には弊社側で用意する構成をベースでよろしいでしょうか。	受託者に提供いただくことを想定しています。
57	業務仕様書	2-8 CMS操作マニュアルの作成	マニュアルのファイル形式(pptxなど)に指定はございますでしょうか。	一般的な形式であれば特に指定はございません。
58	業務仕様書	2-9 職員研修	提供する動画の形式を教えてください。	MP4形式を想定しています。

項番	資料名	条項	質疑内容	回答
59	業務仕様書	2-9 職員研修	職員研修の1回当たりの人数が最大50人程度と書かれています。 CMSのID数は20という記載がありますので数値に差異がありますが、こちらは何か意図がございますでしょうか。 また、実際の操作を行う研修においては20人程度が限界かと思いますので、50人程度が研修を受ける場合には2〜3回に分けて行うのがよいかと検討しております。	IDは、部署ごとに発行することとしているため、研修を受ける職員数とイコールとはなりません。 なお、1回50人程度で可能な研修を提案してください。
60	業務仕様書	2-9 職員研修	年2回の職員研修の実施形態やリソースは、実務的にどこまで求められておりますでしょうか。	業務仕様書のとおり提案してください。
61	業務仕様書	2-9 職員研修	オンラインまたは現地など、どのような開催形態を想定されておりますでしょうか	現地開催を想定しています。
62	業務仕様書	2-10 リニューアル公開及びシステム運用の開始	本業務において、新Webサイトの公開(ドメイン切替)はDNSレコードの書き換えによって実施する想定ですが、当該DNS設定変更作業については、どの部署または担当者(大学内もしくは委託先等)が実施・管理される予定でしょうか。 あわせて、変更作業を実施可能なタイミングや作業手順に関する方針(例:夜間対応の可否、切替リードタイムなど)がございましたら、ご教示いただけますと幸いです。 本件については、リニューアル作業後半における関係者間の連携体制や役割分担の整理、および移行スケジュール策定の精度向上のため、あらかじめ把握しておきたく確認させていただくものです。	企画・広報室と委託先の担当者が行う予定です。 変更作業を実施可能なタイミングや作業手順に関する方針は、追って受託者と協議します。
63	業務仕様書	2-11 初期運用支援	リニューアル公開後1週間程度の問い合わせについて、想定している質問者の情報を教えてください。(質問者の属性(システム管理者、作成者、承認者)と質問者の想定人数)	広報及び情報を所管する部門(企画・広報室)の実務担当者1〜2名が、学内の問い合わせを取りまとめたうえで問い合わせを行う予定です。
64	業務仕様書	3 運用・保守に関する要件	月々のコンテンツの変動量はどれくらいでしょうか。コンテンツ変更や修正業務などは、固定費あるいは従量制のどちらでお考えでしょうか。	2025.3.1-3.31の間で追加や修正したファイルは約207MBでした。毎月この程度の更新はあると想定されます。 コンテンツ変更や修正業務などは、現時点では固定費を予定しています。
65	業務仕様書	3-1 保守に係る事項	「組織再編等に伴うプログラムの修正については、本学の指示に従い、プログラムやコンテンツ階層等の修正を行うこと。」とありますが、どのような組織再編成があったときにどのような作業をする必要があるかを具体的に教えてください。	グループが増減したり、グループ名が変更になったりした場合に、名称や階層の変更、削除や統合を行っていただくことを想定しています。
66	業務仕様書	3-1 保守に係る事項	OS/ソフトウェア/ソフトウェアのパッチ適用については、場合によっては、影響が大きくなることが想定されます。影響度により、運用保守で実施するのか、または、別途対応作業を契約して実施するのかを協議させていただくという条件でのご提案は許容いただけますでしょうか。	仕様書のとおり対応をお願いします。
67	業務仕様書	3-1 保守に係る事項	障害発生時の対応として、復旧までの許容時間は何時間を想定されておりますでしょうか。 夜間・休日に障害が発生した場合、迅速な対応が必要となりそれに備えた監視・対応の体制を組むことで運用コストに大きく影響するためです。	障害が発生しても本学公式ウェブサイトの公開環境を維持できるよう、予備のシステムやバックアップ環境を確保・整備するようにお願いします。
68	業務仕様書	3-1 保守に係る事項	運用環境を構成するハードウェアですが、CMSサーバだけではなく、Webサーバも用意するということでしょうか？	Webサーバもご用意ください。
69	業務仕様書	3-2 運用に係る事項	本業務における「ヘルプデスク機能の提供」に関連して、想定される問い合わせ元(大学内の担当部門・対象者層)についてご教示いただけますでしょうか。 例えば、以下のような想定に基づき運用体制やサポート方法を検討するため、現時点でのご想定をお伺いできれば幸いです： ・中央のWeb管理部門のみが対応窓口となるのか ・学部・研究科・センター等の担当者も直接問い合わせを行う想定か ・更新作業に不慣れな職員や新任者への初期支援も含むか ・電話／メール／オンラインツール(例:チャットやZoom)等の希望される連絡手段があるか	ヘルプデスクに対しては、基本的には、広報部門(企画・広報室)が学内の問い合わせを取りまとめたうえで問い合わせを行う予定です。 連絡手段については、基本的にメールや電話を想定しています。
70	業務仕様書	3-2(2) 運用に係る事項(公開環境の維持)	アクセス集中が見込まれる合格発表について、更新する対象ページ数・時期・頻度を教えてください。	主にこちらのページ(入試)の更新を想定しています。時期や頻度についてもこちらを参照ください。 https://www.iwate-pu.ac.jp/examination/goukaku.html https://www.iwate-pu.ac.jp/examination/all.html
71	業務仕様書	3-3 運用に係る事項(業務環境の維持及び技術支援)	ヘルプデスクについて想定している質問者の情報を教えてください。(質問者の属性(システム管理者、作成者、承認者)と質問者の想定人数)	ヘルプデスクに対しては、基本的には、広報部門(企画・広報室)が学内の問い合わせを取りまとめたうえで問い合わせを行う予定です。
72	業務仕様書	3-3 運用に係る事項(業務環境の維持及び技術支援)	CMS導入後、各部門の実務的な更新フロー(例:学部からの更新依頼 → CMS反映)は貴学内の主幹部隊のご担当者様が担当される想定でしょうか	更新作業は事務局各室で行います。
73	業務仕様書	3-3 運用に係る事項(業務環境の維持及び技術支援)	受付件数の上限等は設けないこと、とのことですが、受付件数や技術者の対応時間により、運用コストに大きく影響します。 過剰なお見積金額にならないために、受付件数または対応時間で上限を設け、状況に応じて止む無く上限を超過する場合、超過分として追加精算させていただく条件でのご提案とさせていただけないでしょうか。	受付件数の上限は設けませんので御了承ください。
74	業務仕様書	3-4 運用開始後の職員研修	令和8年6月から令和9年3月31日の間に2回実施するという理解でよろしいですか。	お見込みのとおりです。
75	業務仕様書	3-6 運用報告会	運用報告会について月1回以上、対面とあります。費用対効果を考えると頻度と報告会の形態(対面・オンライン)については相談の上確定したほうが良いかと存じますが、現時点における費用算出条件についてお示しいただけますでしょうか。それとも適切と思う提案をさせていただき、その額をお見積りさせていただければよろしいでしょうか。	月1回の対面旅費を積算ください。 業務仕様書の内容を満たすことを前提に、適切と思われるご提案があればご提示ください。
76	業務仕様書	3-6 運用報告会	運用報告会、ウェブアクセシビリティ向上に向けた運用サポートについてそれぞれ何ヶ月の想定でしょうか。	業務仕様書記載の期間のとおりです。

項番	資料名	条項	質疑内容	回答														
77	業務仕様書	3-6 運用報告会 6-2 進捗状況確認会議 6-3 個別会議	各会議において、対面参加とオンライン参加を併用する形での実施は可能でしょうか？	各会議は、原則として本学にて対面で実施します。プロジェクトマネージャーを含め、本学に対して説明や回答を行う主要メンバーは対面で参加してください。受託者内の情報共有のためにオンラインを併用し、作業の方が傍聴することは可とします。														
78	業務仕様書	4 稼働環境に関する要件	現状のクラウド環境における、ミドルウェアやソフトウェア構成についてご教示ください。	下表のとおりです。 <table><tr><th>レンタルサーバ (サービス名称)</th><th>サービス内容 【本学 Web サイトの運用における位置づけ】</th></tr><tr><td rowspan="3">さくらの専用サーバ PHY</td><td>RX1330 M3 4 コア 1CPU (20-07)</td></tr><tr><td>【メインサーバ】</td></tr><tr><td>メモリ 8GB_FJ (20-07)</td></tr><tr><td></td><td>ストレージ SATA 1TB_FJ (20-07)</td></tr><tr><td>さくらの VPS (v5)</td><td>2G IK01 ストレージ変更オプション付き</td></tr><tr><td></td><td>【バックアップサーバ】</td></tr><tr><td>さくらのクラウド</td><td>ブリッジ接続</td></tr></table>	レンタルサーバ (サービス名称)	サービス内容 【本学 Web サイトの運用における位置づけ】	さくらの専用サーバ PHY	RX1330 M3 4 コア 1CPU (20-07)	【メインサーバ】	メモリ 8GB_FJ (20-07)		ストレージ SATA 1TB_FJ (20-07)	さくらの VPS (v5)	2G IK01 ストレージ変更オプション付き		【バックアップサーバ】	さくらのクラウド	ブリッジ接続
レンタルサーバ (サービス名称)	サービス内容 【本学 Web サイトの運用における位置づけ】																	
さくらの専用サーバ PHY	RX1330 M3 4 コア 1CPU (20-07)																	
	【メインサーバ】																	
	メモリ 8GB_FJ (20-07)																	
	ストレージ SATA 1TB_FJ (20-07)																	
さくらの VPS (v5)	2G IK01 ストレージ変更オプション付き																	
	【バックアップサーバ】																	
さくらのクラウド	ブリッジ接続																	
79	業務仕様書	4 稼働環境に関する要件	適切な稼働環境を選定する上での参考値として、毎月のPV数、ユーザー数と、現状のサーバー構成がどうなっているのかをお知らせください	アクセス数等は契約後にお示しします。最多で1万アクセス／1日程度を想定しています。サーバー構成は下表のとおりです。														
80	業務仕様書	4 稼働環境に関する要件	見積もり金額を正確に算出するため、現行のサーバー構成図を共有いただけないでしょうか	下表のとおりです。 <table><tr><th>レンタルサーバ (サービス名称)</th><th>サービス内容 【本学 Web サイトの運用における位置づけ】</th></tr><tr><td rowspan="3">さくらの専用サーバ PHY</td><td>RX1330 M3 4 コア 1CPU (20-07)</td></tr><tr><td>【メインサーバ】</td></tr><tr><td>メモリ 8GB_FJ (20-07)</td></tr><tr><td></td><td>ストレージ SATA 1TB_FJ (20-07)</td></tr><tr><td>さくらの VPS (v5)</td><td>2G IK01 ストレージ変更オプション付き</td></tr><tr><td></td><td>【バックアップサーバ】</td></tr><tr><td>さくらのクラウド</td><td>ブリッジ接続</td></tr></table>	レンタルサーバ (サービス名称)	サービス内容 【本学 Web サイトの運用における位置づけ】	さくらの専用サーバ PHY	RX1330 M3 4 コア 1CPU (20-07)	【メインサーバ】	メモリ 8GB_FJ (20-07)		ストレージ SATA 1TB_FJ (20-07)	さくらの VPS (v5)	2G IK01 ストレージ変更オプション付き		【バックアップサーバ】	さくらのクラウド	ブリッジ接続
レンタルサーバ (サービス名称)	サービス内容 【本学 Web サイトの運用における位置づけ】																	
さくらの専用サーバ PHY	RX1330 M3 4 コア 1CPU (20-07)																	
	【メインサーバ】																	
	メモリ 8GB_FJ (20-07)																	
	ストレージ SATA 1TB_FJ (20-07)																	
さくらの VPS (v5)	2G IK01 ストレージ変更オプション付き																	
	【バックアップサーバ】																	
さくらのクラウド	ブリッジ接続																	
81	業務仕様書	4 稼働環境に関する要件	BCP として、複数リージョンを使ったDR 構成は必須でしょうか？ またRTO(目標復旧時間)に関するご要件をご教示ください。	構成については業務仕様書の内容を踏まえご提案ください。障害が発生しても本学公式ウェブサイトの公開環境を維持できるよう、予備のシステムやバックアップ環境を確保・整備するようにお願いします。														
82	業務仕様書	5 CMS に関する要件	現在運用されているCMSについて、以下の観点でご教示いただけますでしょうか。特に、今回のリニューアルにおける設計・機能要件の精度向上の参考とさせていただきたく存じます： ① 現行CMSを採用された当時の理由や背景(導入時期・目的・選定基準など) ② 現行CMSの機能面での利点(当初は評価されていた点) ③ 現時点で運用上、当初の要件を満たせなくなった理由や制約事項(機能的・体制的・セキュリティ的など) ④ 今回のリニューアルにおいて、現行CMSに関する何らかの設計思想・仕様・機能を踏襲すべきと貴学が考えている点があれば、それについてもご教示いただけますと幸いです。	以下のとおり回答します。 ①②求心力のあるデザインとし、更新しやすい環境とするため、平成23年度にCMSを導入しました。平成29年度には、効果的かつ統一的な広報活動を推進するため、リニューアルを行っています。 ③本学の費用の制約もあり、CMSの使い勝手を向上できなかったためと思われます。 ④本学が求める機能等は、業務仕様書に記載しています。														
83	業務仕様書	5-3 機能要件	4項目に「運用開始後にサービス利用料やライセンス費用が発生する場合は、本業務の受託金額内ですべて受注者が負担する。」との記載がございますが、令和9年3月31日迄の費用が対象という理解でよろしいですか。	令和9年4月1日以降も含めて、契約が続く限りは、受注者にご負担いただきます。														
84	業務仕様書	6 実施体制、進行方法等	ミーティング等をオンラインで実施することは可能でしょうか。	各会議は、原則として本学にて対面で実施します。プロジェクトマネージャーを含め、本学に対して説明や回答を行う主要メンバーは対面で参加してください。受託者内の情報共有のためにオンラインを併用し、作業の方が傍聴することは可とします。														
85	業務仕様書	6-3 個別会議	「会議は原則として本学にて対面で実施する」とご記載がございますが、状況に応じて対面とリモート会議を併用するご提案は可能でしょうか？	各会議は、原則として本学にて対面で実施します。プロジェクトマネージャーを含め、本学に対して説明や回答を行う主要メンバーは対面で参加してください。受託者内の情報共有のためにオンラインを併用し、作業の方が傍聴することは可とします。														

項番	資料名	条項	質疑内容	回答
86	機能要件一覧	—	CMSのプラグインで実現できることの「対応可否」について -自作プラグインでできることは「3: 受託後の追加開発により実現可能」でよい -公開されているプラグインでできることは「1: 標準構成のソフトウェアで実装しており実現可能」か「2: CMS製品オプション、サーバ設定等、CMS以外のサービス、コンテンツの実装により実現可能」か、どちらの扱いになるか	自作プラグインでできることは「3:受託後の追加開発により実現可能」でよい 【回答】お見込みのとおりです。 -公開されているプラグインでできることは「1:標準構成のソフトウェアで実装しており実現可能」か「2:CMS製品オプション、サーバ設定等,CMS以外のサービス,コンテンツの実装により実現可能」か,どちらの扱いになるか 【回答】「1:標準構成のソフトウェアで実装しており実現可能」の扱いになります。
87	—	—	入試・学内広報・研究・地域連携など、複数ステークホルダーの利害はどう整理されておりますでしょうか。	契約後にお示ししますので、現状の動向は本学Webサイトをご覧ください(大学案内や広報等)。 https://www.iwate-pu.ac.jp/information/ https://www.iwate-pu.ac.jp/information/publicrelations.html
88	—	—	別途導入後に事例のご協力が可能かも可能であれば、ご確認お願いします。	協議の上対応します。
89	—	—	各サイトの月間アクセス数(ページビューイベント)をお示しいただきたいです。 ・また、アクセスがピーク(入試タイミング)での、瞬間アクセス数(ページビュー数)とその該当日数等をお示し願います。	アクセス数等は契約後にお示しします。 入試の時期については、こちらを参照ください。最多で1万アクセス／1日程度を想定しています。 https://www.iwate-pu.ac.jp/examination/all.html
			セキュリティ要件については、特にRFPには記載がございませんが、貴大学としてのセキュリティ要件はございますでしょうか？	特にございません。
			本事案において、リリース要件として、脆弱性診断はリリース要件となっておりますでしょうか？ 今回の要求事項として、ワークフロー機能の実装があるかと存じます。 既存サイトにおいての参考をお伺いしたく存じますが、ワークフローが発生しているカテゴリやコンテンツにおいて、どの様なワークフローが発生しているのか？をフロー図などでお示しいただくことは可能でしょうか？ 承認の回数や承認できる人の数、申請をあげるアカウントや人数、差し戻しなど必要な機能なども踏まえまして。	特にございません。 ワークフローの確認については、契約後に行います。 なお、導入時のCMS運用に関わる部署数は約20程度で、ID登録数は約20程度を見込んでいます(仕様書1-4(5))。
			貴大学の現状と今後の展望についてお伺いさせていただきます。 大学の業界についての現状と、今後どの様に活動されていき、Webサイト上でもその活動を示して行きたいなど、ございましたら、お示しいただけると幸いです。	左記については、契約後にお示ししますので、現状の動向は本学Webサイトをご覧ください(大学案内や広報等)。 https://www.iwate-pu.ac.jp/information/ https://www.iwate-pu.ac.jp/information/publicrelations.html
			貴大学が同業界でおかれている現在のポジション、狙っていきたいポジションについてお示しいただけると幸いです。	
			直接競合と、間接競合としてマークしている学校様があればお示しいただけると幸いです。	
			貴大学からみら、自大学の文化や風土についてお示しいただけると幸いです。 貴大学のターゲット(受験生、在校生、卒業生、保護者、地域住民の皆様、関係機関・企業等)へ伝えたいポイント・アピール内容がそれぞれあればお示しいただけると幸いです。	
			また、その強み、差別化されているポイントなどもあれば合わせてお願いいたします。 更に、貴大学が選ばれている理由も知りえている範囲にてお示しいただけると幸いです。	
			貴大学のターゲットについて伺います。 ターゲット及び、Webサイト上で接点/役割としてのその優先順位をお示しいただけると幸いです(優先順位ではなく、コンテンツ量などを基準に、関わり具合などでも)。	
			貴大学において、上記ターゲットとの接点・タッチポイント(広告、Web、リアル)などをお示しいただけると幸いです。 また、その接点において、課題など、現状、ご認識いただいている内容があればお示しいただけると幸いです。	
			Webサイトリニューアル後、Webサイトを活用し、活動していきたいことがらがあれば、お示しいただけると幸いです。	志願者確保に向けた取組などを検討しています。
			Webサイトにおいて、KGI、KPIの設定はございますでしょうか？ また、最も重要となる指標があれば、そちらもお示しいただけると幸いです。	現時点ではございません。 リニューアルと並行して検討します。
			現行のWebサイト構築時の経緯や背景、目的、役割についてお示しいただけると幸いです。 また、現行Webサイトへの課題感は、別紙におまとめいただいているという認識でよいでしょうか？(質問の段階では、開示されていない状況という認識。)	以下のとおり回答します。 ・求心力のあるデザインとし、更新しやすい環境とするため、平成23年度にCMSを導入しました。平成29年度には、効果的かつ統一的な広報活動を推進するため、リニューアルを行っています。 ・本学が求める機能等は、業務仕様書に記載しています。
			現行のWebサイトにおいて、ユーザー向け及び貴大学内部利用者向けに喜ばれてる機能があれば、お示しいただけると助かります。また、反対に改善したい機能があれば、こちらもお示しいただけると幸いです。	CMSの直感的な操作ができないこと、利用者別の入口(受験生の方へ、在学生の方へ、等)が見つけづらいこと等が課題です。
			現行Webサイトにおいて、運用頻度が高いコンテンツをお示しいただけると幸いです。	入試のコンテンツです。
			RFPには、SEO要件の記載はございませんでしたが、不要という認識で宜しいでしょうか？	不要です。
			今回のリニューアルで特に重視されている点、あるいは背景にある具体的な課題意識(例:他大学との比較、特定のターゲット層へのアプローチ強化など)があれば教えてください。	本学が求める機能等は、業務仕様書に記載しています。
			リニューアル後のウェブサイトは、どのような役割を担うことを期待されていますか？(例:受験生獲得の主要チャネル、地域連携のハブ、研究成果発信のプラットフォームなど)	
			成果指標(KPI)として重視している項目があれば教えてください(例:滞在時間、資料請求数、問い合わせ数、直帰率改善など)	
			仕様書にある「本学の魅力や情報を的確に伝える」という点について、貴学が考える最も重要な「魅力」や「強み」を具体的にお聞かせください。(例:特定の学部・研究、地域貢献活動、就職実績、キャンパス環境、国際交流、震災復興への取り組みなど) 現状のサイトでは、大学の魅力や強みが十分に伝えられていないと感じる点がありますか？	左記については、契約後にお示ししますので、現状の動向は本学Webサイトをご覧ください(大学案内や広報等)。 https://www.iwate-pu.ac.jp/information/ https://www.iwate-pu.ac.jp/information/publicrelations.html
			特に「入学を検討する方々」に対して、ウェブサイトを通じてどのような体験を提供したいとお考えですか？	
			学内外からよくアクセスされる情報や、よくある問い合わせ内容があれば教えてください(例:入試関連、学費、学科概要、アクセス情報など)	入試関連のアクセスが多くなっています。

項番	資料名	条項	質疑内容	回答
			希望するデザインの印象・雰囲気(例:先進的、地域密着、知的、信頼感、親しみやすさ、アカデミック等)があれば教えてください。 参考としている大学サイトや好ましいと感じているWebサイト(国内外問わず)はありますか？	左記については、契約後にお示ししますので、現状の動向は本学Webサイトをご覧ください(大学案内や広報等)。 https://www.iwate-pu.ac.jp/information/ https://www.iwate-pu.ac.jp/information/publicrelations.html
			近年のウェブデザイントレンド(例:ミニマリズム、タイポグラフィ重視、動画活用、マイクロインタラクションなど)について、特に取り入れたい、あるいは避けたいものはございますか？	契約後に相談します。
			今後のCMS運用では、1つのCMSで4サイト全てを一元管理したいか、管理単位を分けたいか方向性をご教示いただけますか？	1つのCMSで4サイト全てを一元管理することを検討しています。